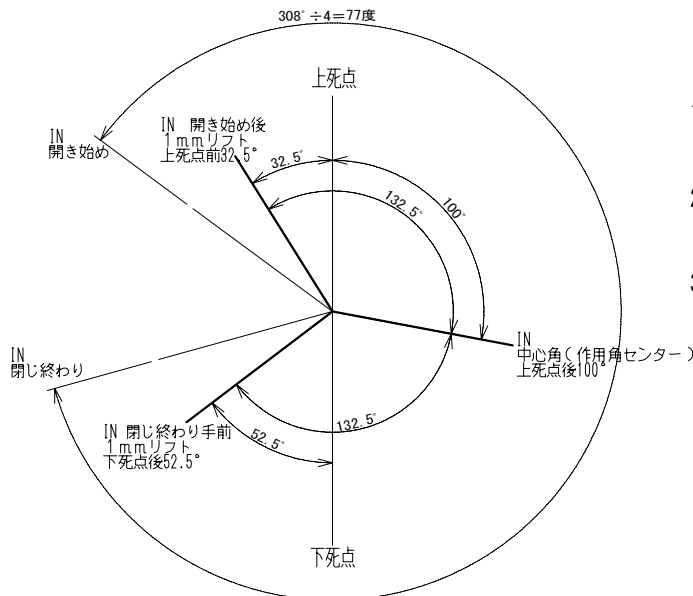


1mmリフトバルタイ 中心角の求め方 (77度組付け例)

L型 亀有マスター77度 i カムシャフト

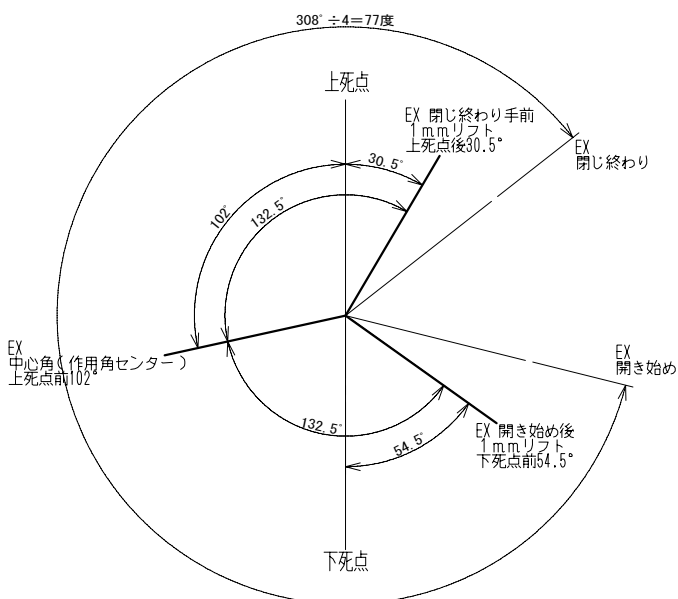
クリアランス	開 (1mmリフト時)	閉 (1mmリフト時)	中心角
IN 0,3mm	上死点前 32,5度	下死点后 52,5度	100度
EX 0,3mm	下死点前 54,5度	上死点后 30,5度	102度



「インテーク 中心角の求め方」

- 1mmリフト内でバルブが開いている角度を合計する。
上死点前32.5° + 上死点から下死点まで180° + 下死点后52.5° = 265°
- 1mmリフト作用角を2で割りセンターを求める。
 $265 \div 2 = 132.5^\circ$
- センターの位置が上死点后何度にあたるか求めるため、上死点前の値を引く。
 $132.5^\circ - 32.5^\circ = 100^\circ$

中心角=100度



「エキゾースト 中心角の求め方」

- 1mmリフト内でバルブが開いている角度を合計する。
下死点前54.5° + 下死点から上死点まで180° + 上死点后30.5° = 265°
- 1mmリフト作用角を2で割りセンターを求める。
 $265 \div 2 = 132.5^\circ$
- センターの位置が上死点前何度にあたるか求めるため、上死点後の値を引く。
 $132.5^\circ - 30.5^\circ = 102^\circ$

中心角=102度

■ 1mmリフトバルタイを推奨する理由

①作用角バルタイ

バルブの開き始めや閉じ終わりの角度は、バルブクリアランスの僅かな違いで大きく作用角が変化してしまい不安定です。1mmリフト地点ではバルブクリアランスの影響を受けづらく、計測が安定します。

②最大リフトバルタイ

バルブの最大リフト地点は必ずしも作用角のセンターとは限りません。カムシャフトの設計上、非対称形状の場合が多いので最大リフトバルタイはお薦めできません。

③整備要領書バルタイ

純正カムシャフト以外のハイカムではノックピンとカム山の位置関係が異なるため、バルタイが大幅にズレが発生する恐れがあります。



〒340-0808 埼玉県八潮市緑町3-1-16
株式会社 亀有エンジンワークス
TEL 048-998-2323 FAX 048-997-9085